

第31回 ローラースキーみや大会

確認資料

1. 競技は、全日本スキー連盟競技規則最新版および本大会要項により実施する。

2. コースについて

- ・クラシカルテクニク 小低男女（3 Km）小中男女（3 Km）小高男女（3 Km）
中学女子（3 Km）
中学男子（6 Km）高校女子（6 Km）成年女子（6 Km）
成年男子2部（6 Km）
高校男子（9 Km）成年男子1部（9 Km）
※6 Km = 3 Km × 2 ※9 Km = 3 Km × 3周

3. 計時について

- ・電気計時 セイコー「CT-400」および、手時計を併用して計測。

4. スタート方法について

- ① プログラム記載の定時出発とする。
- ② 各種別とも30秒間隔のスタートとする。
(10秒前、5秒前、4、3、2、1の発信音でスタート)

5. バンフライについて

- ① コースは何箇所か狭いところがある為、バンフライは余裕を持って行い、追い越される際は、原則として、左側にすみやかによること。
- ② フィニッシュ手前100mから、「バンフライ無効区間」とする。（赤コーンで表示）
- ③ 6 Km・9 Kmレースにおいて、周回する際、フィニッシュ手前100m付近から、スタート地点100m先までは、コース上で一番狭いところなので、「バンフライ無効区間」とする。

6. フィニッシュについて

- ・フィニッシュ後はスピードをゆるめ、誘導係の指示に従ってすみやかに右折し、フィニッシュエリアに入ること。（段差等があるので注意）

7. ローラースキー・ポールについて

- ① 市販されていない手作りのローラースキーは使用禁止とする。
- ② ローラーのタイヤはゴム製とする。
- ③ ポールの長さは、身長+2 cmの83%を超えないこととする。
- ④ ポールの先端には、安全な硬質プラスチック製の保護材（カップ）を装着しなければならない。（冬ポール用カップ可）

8. ウォーミングアップについて

- ① 裏返したビブを着用。
- ② 小学生のアップ時間は、7:00～7:50までとする。（入場制限は7:20とする）
中学生以上のアップ時間は、7:20～8:15までとする。（入場制限は7:45とする）
◎小学生は7:50、中学生以上は8:15には、コースより完全に退却すること。
*ローラースキーを持って、コース以外の道路より移動。（コース以外は、ローラースキー使用禁止）

◎左側通行を厳守（原則右抜き）

③ 競技開始後のアップは、一之宮公民館裏のアップエリアで行うこと。

④ 競技時間中のコース内でのアップは、禁止とする。

9. 競技上の注意事項

- ① 止むなくコースを横断するときは、競技の妨げにならないように横断すること。
- ② 電気計時のため、フィニッシュの時以外は、絶対にフィニッシュラインを通過しないこと。
- ③ 競技途中で棄権する選手は、関門員または本部役員に申し出ること。
- ④ 棄権者のビブの返却はチームで責任をもって行うこと。

10. 記録の仮発表について

- ① 記録の仮発表は、ゴールエリアの成績記録掲示板に掲示する。
- ② 非公式記録発表の15分後に、公式記録に切り替える。

11. 抗議について

- ① 非公式記録発表後15分以内に各チームの代表者が5,000円を添え、書面でセクレタリーに提出すること。

12. 救護について

- ① 救護所は本部に設置。大会期間中における傷害事故等について、応急処置は行うが、責任は負えない。

13. その他（選手・応援者）

- ① 選手は、必ずヘルメット・手袋を着用すること。（SAJより義務づけ指導）
- ② 駐車場は小学校体育館横・プール横並びにJAみや支店駐車場とする。
- ③ 真夏の大会のため、服装、水分補給等の対策を各チーム、各自で行う。
- ④ このコースは、公道を使用しているため、係員の指示に従い、横断歩道を使用すること。
- ⑤ コース内・会場内は禁煙とする。ゴミの投げ捨てをしないようにすること。
ゴミの持ち帰りに協力する。
- ⑥ 大会当日、AM5:00の時点で警報が発令されている場合は、大会を中止とする。
(中止の場合、参加料は返金しない)
- ⑦ 表彰式は各カテゴリー終了後、順位が確定し次第、順次、一之宮支所前駐車場で行います。
各カテゴリー終了後、1位～6位に入賞された選手は、表彰式会場付近にてお待ちください。

15. コロナウイルス感染対策について

- ① 参加者は、全日本スキー連盟が策定している最新の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関するガイドラインを遵守すること。
- ② 体調がよくない場合（発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、息苦しさ、味覚臭覚異常等）や、同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいる場合は参加できない。
- ③ 競技会関係者全員がマスクを着用すること。（レース以外は選手もマスクをすること）
- ④ 手洗い、アルコールによる手指消毒の実施（マイタオルを持参する）を心掛ける。
- ⑤ 他人との距離を確保し、大きな声でのコーチング、会話や応援等は行なわない。
- ⑥ 来場時に「体調チェックシート レース14日前【個人用】（様式I）」各々記入し、チームでまとめて大会事務局に提出する。（チーム関係者、保護者、応援者も対象）